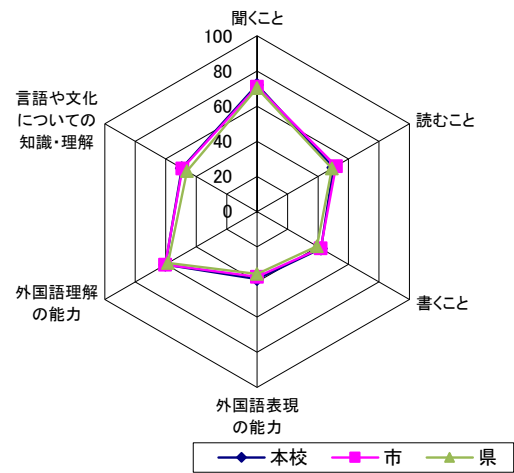


宇都宮市立鬼怒中学校 第2学年【英語】分類・区分別正答率

★本年度の県、市と本校の状況

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	聞くこと	72.1	71.1	70.2
	読むこと	50.1	51.8	49.1
	書くこと	42.0	41.8	39.4
観点	外国語表現の能力	38.4	37.1	35.5
	外国語理解の能力	60.2	60.4	58.5
	言語や文化についての知識・理解	49.4	49.0	46.0



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	○過半数の問題において正答率が県の平均値を上回るか、それに近い。 ●基礎の問題でも正答率が市、県の平均値を下回っているものがいくつかあるので、本校生徒が苦手とする内容があると考えられる。	・普段の授業からリスニングの問題演習を行い、問題に慣れさせる。 ・会話活動を多く取り入れ、英語の音に触れる機会を増やし、聞き取りの力を伸ばすきっかけにする。
読むこと	○基礎の問題は正答率が市、県の平均値を上回るか、それに近い。 ●活用の問題の正答率は、市、県の平均値を下回っているものがある。	・普段の授業から長文や英語で書かれた表示を読む機会を増やし、英語の文に慣れさせる。
書くこと	○場面や条件に応じた英作文の問題は正答率が市、県の平均値を上回っている。語順の問題についても、正答率が市、県の平均値を上回るか、それに近い。 ●テーマに基づく英作文の問題の正答率は、市、県の平均値を下回っている。	・日頃から英作文を書く機会を多く設け、英文を書く習慣を身につけさせる。細かく添削し、文法の力を伸ばす。 ・自分の考えを書くことで表現できるように、様々な表現や語彙を指導し、生徒たちの表現の幅を広げる。 ・テーマに基づいてウェビングを行ってから作文する内容をしぼる等、英作文の手順についても指導していく。